

平成28年度

事業実績報告書

本 部  
北見老人ホーム  
北 寿 園  
川東訪問介護事業所

社会福祉法人めぐみ会

## 平成 28 年度 事業実績報告書

平成 28 年度においては、第 6 期介護報酬の減額改正の影響を受け、大変厳しい財政運営となったところです。

そういった中で、当法人といたしましては、社会福祉法の一部改正による社会福祉法人制度改革への対応さらには、神奈川県相模原障害者施設における痛ましい事故を教訓に、両施設において外部及び施設内の防犯カメラの新設・更新工事を実施するとともに、長期的なトータルコスト削減を視野に照明設備の LED 化による経費節減に努めるなど、役員・職員等のご協力のもと平成 28 年度事業について、ほぼ計画通り遂行することができました。

北見老人ホームにおいては、利用者の高齢化、心身状況の重度化さらには消費税率が引き上げられたにも係わらず、依然として職員配置基準を含め措置費の見直しが行われず厳しい状況にありましたが、老朽化による設備等の整備を計画的に実施するとともに、利用者の皆様の感染症の拡大防止に努め、大きな事故もなく、安全な施設運営に取り組んで来たところであります。

北寿園においては、介護報酬の削減により、厳しい財政状況にありましたが、入所稼働率を常に意識しての運営をすることにより、予算額を確保しての決算ができたところであります。

また、介護職員の欠員補充について困難性を極めたことから、パート職員としてシルバー人材センターから介護補助職員を採用することにより介護職員の負担軽減を図るとともに、夜勤職員の負担軽減を目的に、勤務シフトの見直しに向けて現在協議を行っているところであります。

職員研修においては、認知症介護実践研修への派遣に加え、介護技術、知識、介護力等の能力・意識を高めるため、スキルアップ研修や管内老施協主催等の研修会に積極的に派遣してきたところであります。

なお、国においては、第 7 期介護報酬改正に向けての議論が始まりました。今回の改正は、診療報酬と同時改正であり、財源確保のために、社会保障費全体を抑制することが前提で議論がされるのではないかと危惧をしているところでありますが、より早く情報収集に努め、経費節減などにより持続可能な財政運営に取り組んでいかなければならないと考えております。

今後の施設運営につきましても、安心・安全で安らぎの持てる施設運営に意を用い、介護事故予防体制を構築して介護事故を防止することはもとより、さらに質の高い介護サービス提供に向け職員一丸となって取り組んでまいり所存であります。

## 【めぐみ会事業実績】

- ◎社会福祉法人めぐみ会第三者委員の選任
  - 任期満了に伴う第三者委員の選任
- ◎ストレスチェック制度実施規程の整備
  - 労働安全衛生法第 66 条の 10 の規程に基づきストレスチェック制度実施規程を整備
- ◎社会福祉法人めぐみ会定款及び施行細則の一部改正
  - 社会福祉法の一部改正に伴う社会福祉制度改革に係る定款及び施行細則の一部改正
- ◎評議員選任・解任委員の選任
  - 社会福祉法の一部改正に伴う社会福祉制度改革に係る評議員選任・解任委員の選任
- ◎評議員候補者の選任
  - 社会福祉法の一部改正に伴う社会福祉制度改革に係る評議員の選任
- ◎社会福祉法人めぐみ会の報酬及び費用弁償に関する規程の整備
  - めぐみ会役員等の報酬及び費用弁償に関する規程の整備
- ◎研修会への参加
  - 社会福祉法人役員研修会に理事 5 名、監事 2 名参加
    - ・主催：(社) 北海道社会福祉協議会
    - ・日時：平成 28 年 12 月 9 日 (金)
    - ・場所：かでの 2.7
- ◎アスベスト等の使用実態調査の実施
  - 北海道からアスベスト使用実態調査の実施依頼を受け実施
    - ・北見老人ホームの厨房・ボイラー室煙筒及び旧北寿園ボイラー室の煙突断熱材について調査を実施 ⇒ 調査結果：アスベスト含有「無」
- ◎両施設の外部及び施設内の防犯カメラの新設・更新工事を実施
  - 神奈川県相模原障害者施設における痛ましい事故を教訓に、外部及び施設内の防犯カメラの新設・更新工事を実施
- ◎両施設の照明設備 LED 化工事を実施
  - 長期的なトータルコスト削減を視野に照明設備の LED 化工事を実施
- ◎監事監査の実施
  - 監事による予算の適正執行・適正運営・決算等監査の実施 (4 回)
- ◎予算執行状況及び決算見込みを理事会へ報告
  - 予算執行状況……第 2 回理事会に報告
  - 決算見込み ……第 3 回理事会に報告